

ビル、零余二伴、敷金二十万圓、分配方二付于之陳
情スル案アリ次記、如ク兩者ニ交渉、結果一先解決
スルニ至レリ

三、交渉状況

（在社員及後輩員側）

叙上、如ク社長對社員後輩員代表“數日ニ涉リ交渉
之他方意ヒル及中央生卒後輩ト折衝、上本月二十
一日収金二十万圓六千五百圓人ニ支拂スルヲト、ナ
リ之カ分配方法ニ付キハ當座發房主事立會、下ニ別
記（1）、如キ分配及誕生日等ノ作成、上世話人ヨリ支
配当スルコト、セリ

翌二十二日會社内ニ於テ社員後輩員大會ヲ開催シ里

川富三郎ヨリ從來交渉、経過ヲ報告シタル後別記（2）
（3）、如キ星協力組合設立、可否、諸リスル又決定ス
ルニ至リ、又引續キ協議スルコト、ナリ未拂給料總額
十五万六千圓、六割即千九万八千七百五十三圓十三
錢ヲ分配セリ

他方社長對星協力林代表水間春明ト、間ニ於テ意ヒ
ル取扱方ニ付于ハ協定、上半年二十一日別記（3）、如
キ対書ヲ交換シ解決スルニ至レリ
（解雇社員側）

退職社員賛盟代表里坂芳男等、統報、退職手当半
拂金ニ就テ數次交渉、結果前記在社員後輩員側、未
拂給料解決セルヲ以テ當初ヨリ亦在セル協調會橋本